



幸福度世界一の ブータン王国 8日間

のんびりゆったり日本の原風景を思う素敵な旅

旅行期間 2019年

5/15, 6/12, 7/24, 8/21
9/18 (全て水曜日発)

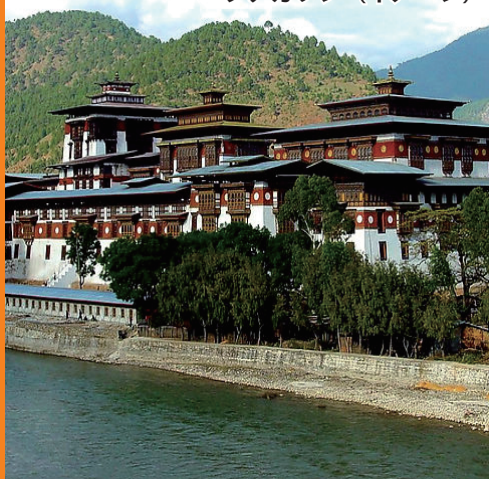
368,000円

成田空港発着

千歳・仙台・関西・名古屋・福岡各空港からの発着の場合、10,000円増です
上記料金は大人お1人様2名1室ご利用の場合の旅行代金

タクツァン寺院 (イメージ)

プナガゾン (イメージ)



お祭り (イメージ)



ブータンの子ども達 (イメージ)



● 旅行企画・実施



観光庁長官登録旅行業第1546号
国際航空運送協会(IATA)公認代理店 日本旅行業協会(JATA)正会員

株式会社ワールドトラベル

〒984-0015 仙台市若林区卸町4-3-1

総合旅行業務取扱管理者: 加藤 重雄

TEL: 022-232-8051 FAX: 022-232-8085

www.world-travel.co.jp

旅行条件

最少催行人数	10名様
食事	朝5回・昼5回・夕6回
利用航空会社	全日空又はタイ航空(エコノミークラス)
利用予定ホテル	ブータン政府観光庁認定のスタンダードホテルまたは同等クラスホテルを利用
添乗員	全行程同行いたします。
1人部屋追加代金: 30,000 (6泊)	

※上記代金に加え、空港使用税、空港保安サービス料、ブータンビザ代金、燃油サーチャージを別途請求させていただきます。

幸福度世界一のブータン王国8日間 のんびりゆったり日本の原風景を思う素敵な旅

目次	地名	現地時間	交通機関	スケジュール	食事	
					朝	昼 夕
1	成田空港 バンコク	10:50 15:20	TG641 専用車	出国手続きを経て、空路バンコクへ着後、ホテルへご案内 【バンコク泊】	機内	○
2	バンコク パロ ティンブー	早朝 06:50 10:20	ドゥルックエア 専用車	空港へ向かいます 空路、ブータン王国の玄関口、パロへ（標高2300m） 着後、首都ティンブーへ。昼食はブータンの家庭料理をどうぞ。午後はティンブー市内散策。 ティンブー泊】	機内	○ ○
3	ティンブー	終日	専用車	ティンブー市内観光 ◎民俗博物館・メモリアルチョルテン・国立僧侶学校学校、ジルカ尼寺、他。 【ティンブー泊】	ホテル	○ ○
4	ティンブー プナカ	午前 午後	専用車	朝食後、プナカへ。途中、標高3151mのドチュラ峠を越え、原生林から乾燥地帯、田園と様々に変わる風景が楽しめます。プナカ着後、プナカ高校を見学し、学生との交流をお楽しみ下さい。 【プナカ泊】	ホテル	○ ○
5	プナカ パロ	午前 午後	専用車	朝食後、かつての冬の首都プナカ・ゾンを見学。その後、子宝の寺チミラカンへ。 昼食後、パロへ ブータンの国技であるアーチェリーなどを体験下さい。 【パロ泊】	ホテル	○ ○
6	パロ	終日	専用車 トレッキング 専用車	朝食後、専用車にてタクツァン寺院の麓まで。下車後、チベット仏教圏屈指のタクツァン寺院へトレッキング。断崖に張りつくように建つ聖地は圧巻です。展望のレストランにて昼食。下山後、時間の余裕があれば国立博物館や、伝統的な石風呂へご案内 【パロ泊】	ホテル	○ ○
7	パロ バンコク バンコク	08:00 10:30 15:45 23:50	専用車 ドゥルックエア TG642	朝食後、パロ国際空港へ 空路、バンコクへ バンコク着 着後、乗り継ぎのため空港にてお過ごし下さい 空路、成田へ 【機内泊】	ホテル	○ ○
8	成田空港	朝	08:10	着後、通関 その後、解散となります ～お疲れ様でした～	機内	---

ツアーポイント

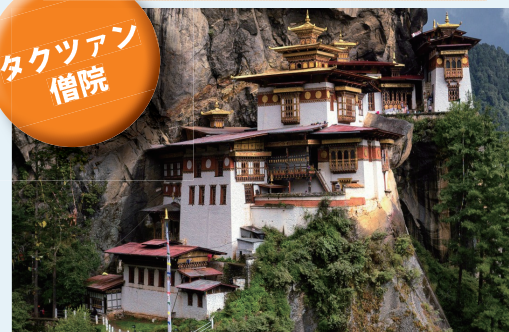
- 在日歴20年のブータン人が同行
- 「国民幸福度」世界一の国への旅
- 田園風景が広がる、かつての冬の首都プナカを訪問
- おいしい！日本では味わえないブータン料理
- 民族衣装のキラヤゴでも見られる色彩、模様織物、工芸品鑑賞

冬の古都
プナカ



ブータンといえばお祭り！時期によって鑑賞可能
首都ティンブーよりも東に位置し、かつ標高も低いため、冬は温暖で1955年までは「冬の首都」として冬の間だけ、寒冷なティンブーに代わって首都の機能を果たしていた。

タクツァン
僧院



ブータンのみならず、チベット文化圏の中でも有名な「タクツァン僧院」は、標高約3000mの断崖絶壁に張り付くように建っています。グルリンポチュ（パドマサンバヴァ）が瞑想したとされる洞窟があり、世界中からたくさんの参拝客が訪れるチベット仏教の聖地。登った先に現れる僧院の美しい風景



※上記スケジュールは現地交通事情などにより、一部変更が生じる場合があります